

「利用者」の建築から 「利用者 + 介護者」の建築へ

第1部

13:30 - 14:15 【13:15 受付】

- ・「利用者」の建築から「利用者 + 介護者」の建築へ
—— 実例紹介 ——
- ・新型コロナウイルス BCP の先駆的取組み

第2部

14:45 - 15:30 【14:30 受付】

- ・「特別養護老人ホーム」の成功する
大規模改修の考え方

● 15:30- ご質問・ご相談受付

3.27 (土) 開催

時空読本 No.32の
内容をオンライン
で詳しく話します

QRコード
お申込み



申込み切
3/26(金)
15:00

お申込みは <https://www.eusekkei.co.jp/seminar/15355> 又は 上の QR コードよりお申込みいただけます

第1部

「利用者」の建築から「利用者 + 介護者」の建築へ — 事例紹介 — 新型コロナウイルス BCP の先駆的取組み

ゆう建築設計で計画した特別養護老人ホームにおいて、ここ数年で特養設計の考え方が大きく変わりました。入居者の重度化・認知症の進行が、建物をどう変えたのか、ICTの活用によって介護状況がどのように変化したのか。また「利用者+介護者」の建築として何を目指したのか。事例を通して特養設計の新たなスタンダードをお伝えします。そして、新型コロナウイルスBCPについて先駆的に取り組まれている特養の実例をご紹介します。



上：社会福祉法人希望の丘福祉会 特別養護老人ホーム 豊の郷 鳥瞰（写真左上が増築棟）
左：社会福祉法人福知山学園 介護老人福祉施設 橋の新型コロナウイルス感染症対策（イエローゾーン）
写真提供：社会福祉法人福知山学園

常務取締役
岩崎 直子

2000 神戸大学大学院 自然科学研究科 博士前期課程 修了
2002 株式会社ゆう建築設計 入社

一級建築士
福祉住環境コーディネーター2級

山本 晋輔

2008 京都工芸繊維大学大学院 造形工学研究科 博士前期課程 修了
2012 立命館大学大学院 先端総合学術研究科 博士後期課程 修了
2012 株式会社ゆう建築設計 入社

一級建築士
博士(学術)

第2部

「特別養護老人ホーム」の成功する大規模改修の考え方

第二部は、既存特養施設の改修をテーマにお話しします。建物の手入れが必要になったとき、どこから手を付ければよいのでしょうか。建物の躯体、防災設備、内装など対象は様々ですが、目安となる修繕コストと工事予算から優先順位をつけることが可能です。限られた予算の中で成功する改修計画の考え方をご紹介します。



上：改修前の浴室
左：改修後の浴室

竹之内 啓孝

2004 大阪工業大学大学院 工学研究科 博士前期課程 修了
2005 株式会社ゆう建築設計 入社

一級建築士

株式会社 ゆう建築設計

本社・京都事務所 担当：岩崎・山本
TEL：075-801-0022 FAX：075-801-8290

東京事務所 担当：田淵・竹之内
TEL：03-6721-5430 FAX：03-6721-5431